

目次



総論～中長期を見据えた改革の方向～

- 中長期にNPBが進むべき方向
- 中長期に採用すべき方法とは？
- 中長期戦略としてのBIGクラブ政策とその補完

各論1:制度改革～中長期を意識した当面の改革として～

■NPBが当面考えるべき3つの制度改革の柱

柱1: 試合価値の向上

1. 1 交流試合改革
1. 2 ポストシーズンゲームの創設(日本チャンピオンシップ構想)
1. 3 ポストシーズンゲームの具体案=日本シリーズ拡大改革
1. 4 試合球の統一について

柱2: 自由競争化の準備

2. 1 戦力補強方法の充実
2. 2 問題点の分析－戦力補強方法の問題点
2. 3 ドRAFT改革
 2. 3. 1 NPBでのドラフト・FA制度についての議論
 2. 3. 2 選手会が考えるドラフト改革理念
 2. 3. 3 選手会が考える新ドラフト制度案
2. 4 移籍活性化改革
 2. 4. 1 新保留制度の確立
 2. 4. 2 選手会が考える新保留制度案

2. 5 外国人選手問題

2. 5. 1 外国人枠完全解禁は不可
2. 5. 2 アジア外国人選手枠への対応

柱3: 地域密着経営の奨励

3. 1 CRM導入例
3. 2 モデルケースの情報共有
3. 3 地域球団の増加

各論2:NPB改革～改革方法の改革～

- NPBの意思決定方法の改革の必要性
- 改善策
- NPBの国際戦略の必要性
- 体制強化の方法論